



【1 危機管理意識を高くもち、安全安心な学校をつくる】

昨年度に引き続き良い評価をいただきました。

引き渡し訓練には昨年度よりも多くの保護者の方に御参加いただき、引き渡しの手順を学校と御家庭とで確認することができました。また、児童生徒がアナフィラキシーショックやおう吐をした際の初期対応について、年度初めに教職員全員を対象に研修を実施することで、適切に準備、対応することができました。

学校では起こり得る様々な危機に対応するためのマニュアルやスクールバス運行に関するマニュアルを作成していますが、今後もマニュアルの見直しや訓練等を通して適切に対応できるよう備えて参ります。

新型コロナウイルス感染症については、御家庭におかれまして、御理解と御協力をいただきましてありがとうございました。今後も学校は、県の指針に沿って適切に対応してい参ります。



【2 様々な方面における開かれた学校づくりを行う】

おおむね良い評価をいただきました。

今年度は、新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、交流学习や校外学習等、校外における学習を実施しました。また、学校支援ボランティアの方々に来校していただき、徒歩学習や読み聞かせ、また作業学習等の授業に御協力いただきました。

コロナ禍において、中止となったり、やり方が変わったりした部分もありますが、子どもたちが地域の人たちとの関わりを通じた学習活動を継続していけるよう、今後も工夫しながら進めて参ります。

また、学校での取組やお知らせ等をホームページや一斉メール、そして紙面での通知等、様々な方法でお伝えしています。今後もより分かりやすくお伝えして参ります。



【3 学習指導要領を踏まえ、授業の改善と充実を図る】

とても良い評価をいただきました。

小学部では学習の土台となる基礎基本づくり、中学部では生活に必要な力の育成、高等部では卒業後の社会生活を見据えた主体的に行動する力の育成を目指し、校内で公開授業や研修会、御家庭や地域資源を生かした学習活動を行い、よりよい授業づくりについて検討し、実践して参りました。

更に、タブレット端末を含めたICT機器を活用した授業も活発になっています。国語や算数・数学といった教科での活用はもちろん、調べ学習、朝の会や帰りの会でも活用し効果を上げています。今後も、児童生徒が主体的に学習できるよう適切に使用して参ります。

【その他】

ホームページや一斉メールについて御意見をいただき、一斉メールについてはタイトルから内容の重要度が分かるよう、タイトルの始めに【お知らせ】や【重要】など入れて区分しました。ホームページは、昨年末にデザインがリニューアルされました。保護者専用ページに掲載するものと一般閲覧ページに掲載するものを分けて掲載します。

